

## 21世紀の日本のかたち（133）

### 戦争と平和、生と死（3） －2022年夏から秋へ－



戸沼幸市  
〈(一財)日本開発構想研究所 顧問〉

#### 1. 広島、長崎、終戦。新たな「国立追悼空間」を!!

##### 広島原爆の日、8月6日

77年前の8月6日、広島に世界史上初となる原子爆弾が米軍によって投下され、瞬時に10万人余の人の命を奪う不条理が行われました。

広島では今年も、8月6日、原爆死没者慰霊式－平和記念式典が行われました。式典には被爆者、遺族、海外の代表者2,800人が参列（ロシア、ベラルーシは参加せず）。

##### 写真1 原爆慰霊碑を訪れた人たち (8月6日)



資料：日本経済新聞、2022.8.7

地元広島選出の岸田文雄首相初出席、国連グテーレス事務総長が出席し、それぞれに「核のない出発点だ」「核兵器を一切持たない」と述べておりました。

主催者の松井一実広島市長は「ネバー ギブアップ」の精神の下、核廃絶を目指し続けると宣言しました。

現在、被爆者健康手帳を持つ方は11万8,935人（前年より8,820人減）、この1年で死亡者4,979人（厚生労働省）と、77年前のあの日からの経過を伝えています。

##### 長崎原爆の日、8月9日

爆心地の近くの長崎市平和公園で、今年も平和祈念式典が行われました。参加者は83カ国の駐日大使、岸田文雄首相、国連の中満泉事務次長ほかが出席しておりました。原爆が投下された時刻、午前11時2分、黙祷。

今年、核使用をちらつかすロシアのウクライナ侵攻状況の中、田上富久長崎市長は、平和宣言であらためて核廃絶を訴えました。

被爆者代表、宮田隆さん（82才）も「平和への誓い」を読み上げ、ロシアのウクライナへの侵攻に重ねて、私たちは強い意志で子や孫の世代に「核兵器のない世界実現への願い

を引き継いでいく事をここに誓います」と訴えました。

例年のように、被爆者でつくる合唱団「ひまわり」が原爆犠牲者の霊の前での合唱がりましたが、全員の高齢化の中で、残念なことに今年が最後とのことでした。

## 写真2 平和公園であった平和祈念式典 (8月9日)



資料：朝日新聞、2022.8.11

## 終戦の日

今年も戦後77年となる太平洋戦争敗戦の日がやってきました。2022年8月15日、政府主催の全国戦没者追悼式が日本武道館で行われました。

310万人余の戦没者を悼んで全国の遺族約1,000人が参列しましたが、例年の6分の1でした。

式典は正午、1分間の黙禱で始まりました。これに合わせてこの日、私も自宅で手を合わせました。

式典の冒頭、天皇陛下のお言葉がありました。「深い反省」と「戦後の惨禍が繰り返されぬことを切に願います」と述べておられました。

続いて岸田文雄首相が、歴史の教訓を踏まえて式辞を次のように述べました。

「先の大戦では、300万人余の同胞の命が失われました。・・・今、すべての御霊の御前にあって、御霊安かれと心よりお祈り申し上げます。・・・今日、私たちが享受している平和と繁栄は、戦没者の皆様の尊い命と苦難の歴史の上に築かれたものであることを、私たちは片時たりとも忘れません。・・・戦争の惨禍を二度と繰り返さない、この決然たる誓いをこれからも貫いて参ります。」

遺族代表、大槻健一さん(83才)は「私たちのような遺族が生まれ続けている戦争の悲惨さと平和の尊さを語り続ける」と強調しておりました。

参列者のうち、戦後生まれが全体の36.3%(215人)、過去最高とのことでした。

## 写真3 全国戦没者追悼式で黙禱する 天皇、皇后両陛下



資料：朝日新聞、2022.8.16

## 改めて、平和公園—国立追悼空間の設立を願う

2022年夏、8月15日、日本武道館での全国戦没者追悼式が行われ、この日、千鳥ヶ淵戦没者墓苑を岸田首相が訪れ、そして犠牲者を

悼む遺族の方々の姿が絶える事はなかった様子でした。

8月26日の午後、私は改めて千鳥ヶ淵の墓園を訪れて手を合わせましたが、この日、夏の終わりの蝉の声の中、私の他に参詣者は一人のご婦人のみでした。

終戦77年、戦禍の記憶が風化しているのではないか。

終戦時（1945年）以前生まれの人口は、2021年10月、1,700万人（全人口の14%）、この10年で1,000万人減少とのこと。

21世紀、2022年の現在、ロシアのウクライナへの侵攻あり、日本を取り巻く防衛についての地政学的状況は厳しいものがあり、改めて先の戦争、敗戦の記憶をしっかりと「形」に残すべきとの思いを強くします。

3年前、元総理、福田康夫氏ほかが提案し、私どもが画いた「平和公園—国立追悼空間」設立の必要を改めて思います。

#### 写真4 千鳥ヶ淵戦没者墓苑



撮影：戸沼幸市、2022.8.26

#### 令和の森・平和公園—国立追悼空間の設計

- ・国立追悼空間の必要性、意義

戦後77年を迎え、戦争、戦後の混乱を知らない世代が多くなり、薄れていくばかりの戦争の記憶を受け継いでいくことは、日本

社会全体の課題である。この課題を受けて、戦争で亡くなった民間人も含めて、戦没者を追悼し、平和を祈念する無宗教の追悼空間、内外に開かれた国立の平和公園を作ることは必要であり、意義深いことである。令和年代の世界に向けた21世紀、日本の平和宣言でもある。

- ・立地場所：皇居の森に隣接し、北の丸公園、千鳥ヶ淵戦没者墓苑、日本武道館、お堀の水面を含む一帯（約36～50ha）
- ・設計：記念碑、資料館、広場、公園等の設計などは公募

#### 2. ロシア、ウクライナ侵攻、半年（6ヶ月）

今年、2月24日、ロシアがウクライナ侵攻してから8月24日で半年になります。プーチン・ロシアの仕掛けたウクライナ侵攻は、いまだ終わりが見えないままです。

戦況はロシア軍が足踏み状態にあり、8月末から9月初めにかけて、ウクライナが南部奪還へ攻勢をかけていると報じられています。また、クリミア半島のロシア黒海艦隊司令部を無人機が襲撃したとも伝えられています。

ロシア軍が一時攻撃を強めていたウクライナ東部でのウクライナの反撃が目立っており、消耗戦の様相が強まっているとのこと。

8月30日、ロシアに占拠されたザポリージャ原子力発電所に、IAEA（国際原子力機関）が入り、この機関の職員が常駐することになったのはともかく幸いでした。

ロシアのウクライナへの侵攻、この戦争はいつ終わるのか。ウクライナ・ゼレンスキー大統領は、戦時体制を11月21日まで延長することを決めました。

ロシア軍にも膨大な死傷者、7～8万人（う

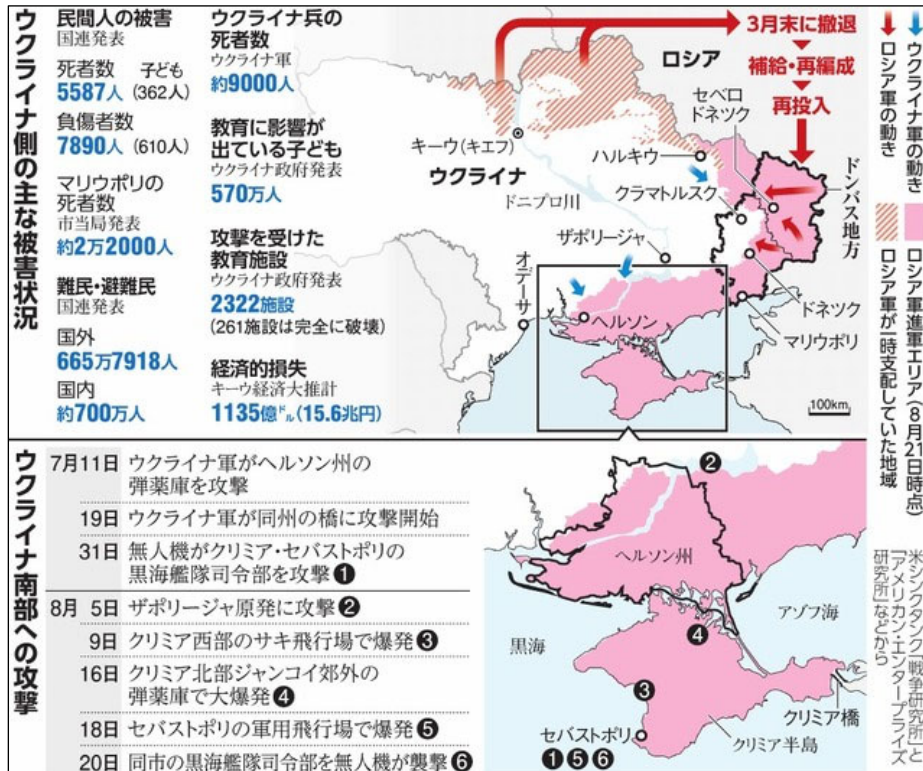
ち死者1万5千人)と報じられています(米国防省、8月8日発表)。両軍の死者は合わせて数万人と言われてはいますが、ウクライナ軍の死者も相当な数になります。

ウクライナ側は、8月、1,100万人以上が国外に逃れ、国内での避難生活者は660万人に

なり、民間人の死者5,500人を超す様相です。

ロシアのウクライナ侵攻から半年、いまだ終戦への見通しが立たない状況が続いています。この状況において、改めてロシア側に停戦し、撤兵を求める国際社会の結束を日本も加わって固め直してほしいものです。

図1 ウクライナ側の主な被害状況／ウクライナ南部への攻撃



資料：朝日新聞、2022.8.26

### 3. 訃報

#### ゴルバチョフ元ソ連大統領 (91才) 死去

旧ソ連最後の最高指導者、ミハイル・ゴルバチョフ氏が、プーチンのウクライナ侵攻の最中、この8月30日、死去の報が流れました。

9月1日の報道(朝日新聞)からゴルバチョフ氏の経歴をたどると、

1985年3月 共産党書記長に選出。ペレストロイカ(立て直し)路線を打ち出す。

1986年4月 ウクライナのチェルノブイリ原発事故。情報公開(グラスノスチ)に力を入れる。

1987年12月 米(レーガン大統領)と首脳会談。中距離核戦力全廃に署名。

1989年12月 米(ブッシュ大統領)と首脳会談。冷戦終結宣言。

1990年3月 ソ連初代大統領に就任

10月 ノーベル平和賞受賞

1991年4月 日本公式訪問

8月 共産党書記長辞任を表明。ソ連崩壊（ロシア初代大統領にボリス・エリツィン氏就任）

2022年8月 死去（91歳）

写真5 広島平和記念資料館を見学した後、「原爆の子の像」に折りづるをささげたゴルバチョフ氏（1992年4月）



資料：朝日新聞、2022.9.1

ゴルバチョフ元ソ連大統領についての私の感想は、それまで閉ざされていたソ連、ロシアの情報を広く開示し、日ソ、日露の様々な交流に門戸を開いたということです。

プーチン・ロシアのウクライナ侵攻以前、ゴルバチョフ時代、日本の日本海側諸地域は“環日本海時代”を待望し、対岸の極東ロシア、サハリン、ウラジオストク、ハバロフスクなどとの交流を続けています。私自身、具体的に関わった事案として、青森県鯉ヶ沢町に津軽港を新設し、この港からソ連船“バイカル”を借りて、ロシアに渡航して、かの地の人々と交流したことでした。

21世紀、現在のプーチン・ロシアのウクライナ侵攻は、異常な事態というほかありません。ミハイル・ゴルバチョフ氏は、現在のロシアの状態を深く憂いているにちがいありません。

## エリザベス英国女王死去（96才）

先日、9月8日、英国エリザベス女王の逝去が世界に流れました。エリザベス女王は1952年即位、在位期間は70年余に及びます。逝去のつい2日前の9月6日、リズ・トラス英国新首相の挨拶を受けられたとのにニュースがあったばかりでした。

エリザベス女王の在位70年余は、1952～2022年と世紀をまたぎ、世界史は激変しておりました。このような時代、英国は国家統合のシンボル、変化の中の不動、象徴となるエリザベス女王の存在は大きな意味があったにちがいありません。伝えられる親しみ深い人柄とあいまって、国民の敬愛に包まれ大きな役目を果たされたと察せられます。

## 写真6 バッキンガム宮殿のバルコニーに立つエリザベス女王（6月2日）



資料：朝日新聞、2022.9.9

エリザベス女王は生涯に120カ国を訪問されたと伝えられていますが、日本には1975年にフィリップ殿下と共に来日し、日本の皇室と親交を重ねておられます。

丁度その時期、私は早稲田大学の在外研究員としてロンドンに滞在しており、英皇室の住居バッキンガム宮殿をよく眺めておりました。

この建築に形象された英国皇室、英国について、あれこれ想い巡らされていたことを思い出します。

エリザベス女王は英国、英連邦のシンボルとして、生涯をイギリスの国民に捧げ、ストイックに義務感を貫いた強いイギリス女性の象徴であったと思います。イギリスを越えて悲しみが広がっております。

次期英国国王は、21世紀の不確実な変動の中、即日、ご息子のチャールズ皇太子に引き継がれました。

#### 4. 安倍晋三元首相銃撃事件・旧統一教会問題

安倍晋三元首相（67才）が今年7月8日、奈良市近鉄大和西大寺駅前で、白昼、参院選の応援街頭演説中に、山上徹也容疑者（41才）によって、至近距離から銃（手製）で撃たれ、即死に近い状態で亡くなられてからほぼ2ヶ月になります。

この事件についての山上徹也容疑者の動機は、旧統一教会に対する積年の恨みにある様子です。彼の母親は、旧統一教会に総額1億円を注いでの自己破産は、山上容疑者の生活を窮地に追い込んだことが事件の背景にある様子です。退職金や保険を解約して旧統一教会に献金した事案も多々報告されています。教団のトップを襲おうとしたが果たせず、教会につながる安倍元首相を標的にしたと述べている様子です。

この今回の事件によって、政界の闇、旧統一教会—世界平和統一家庭連合と、日本の政治のつながりが明らかになってきました。

旧統一教会と自民党の多数の議員はつながりがあり、他党の議員ともつながりのあるこ

とがマスコミなどで報じられています。

岸田文雄首相は、事件早々、安倍元首相の葬儀を国葬として執り行うことを表明しました。これについて今回の事件の複雑な背景、安倍元首相の政治手法などについての不信感もあり、「国葬」反対が賛成を上回っています。

ともあれ、この9月27日、日本武道館で安倍晋三元首相の国葬が行われることになりました。

#### 5. 夏の甲子園（2022年）、仙台育英、東北勢初優勝

8月22日、甲子園球場で行われた、第104回全国高校野球選手権大会、決勝戦において、仙台育英（宮城）が下関国際（山口）を8対1で破り、優勝を果たしました。「白河の関」を越えて、深紅の優勝旗を東北に運ぶのは初めてのことです。

##### 写真7 初優勝を決め、ガッツポーズで応援席に駆け出す仙台育英の選手たち



資料：朝日新聞、2022.8.23

1915（大正4）年の第1回大会で秋田中学が準優勝して以来、東北勢にとって10度目の決勝戦で、これを制し、ようやく念願を果たすことができました。

この夏、第7波の新型コロナウイルス感染拡大の中、私も全国代表49校による熱戦をよくテレビで観戦をしました。10代の選手たち



この9月初旬、コロナ感染者は世界で6億人強、そして死者649万人、感染者は世界人口77億9,500万人の8%ほどにもなります。そして死者600万人強とは膨大な数字です。

日本において感染者は2,000万人に迫る勢いが続いています。これは日本の人口1億2,570万人の1割5分にもなります。この夏、日本において、コロナ禍第7波が第6波を大きく超えておきました。

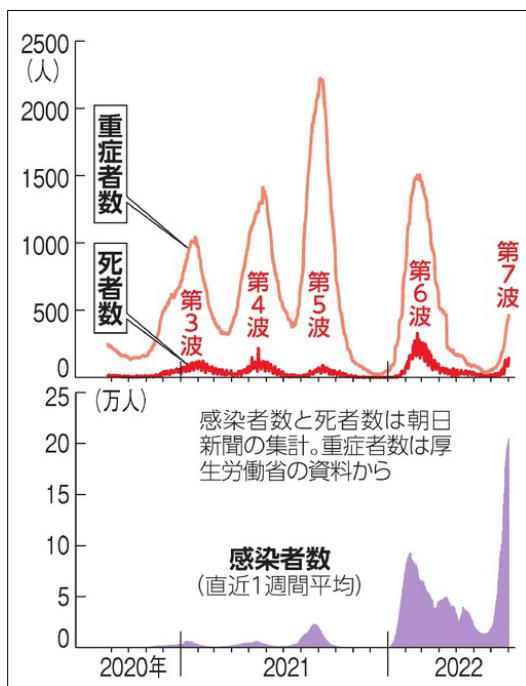
感染者15万人超（7月21日）、感染者24万人超、死亡者・重症者増加顕著（8月4日）、第7波死者6ヶ月ぶり300人超（8月17日）、9月に入ってやや収まる気配もあり、新型コロナ水際対策、今日から緩和（9月7日）。

この夏、コロナ予防の4回目のワクチン注射が始まり、私などもこれを受けました。コロナ第7波も、この秋どうにか収まってほしいものです。

今回のコロナ禍、地球の人間居住を襲っている新型コロナウイルス感染の拡大は、21世紀前半の世界史的な大事件です。医療分野に限らず経済社会など、多方面、人間居住の在り方を含め、21世紀の国の在り方が大きく問われていると改めて思います。

2022.09.15

図2 国内の新型コロナ感染症の推移



資料：朝日新聞、2022.8.4